

令和6年度宮城県  
医療的ケア児等支援検討会議

宮城県医療的ケア児等相談支援センター「ちるふぁ」  
活動報告

宮城県医療的ケア児等相談支援センター「ちるふぁ」  
センター長 遠山裕湖



# 医療的ケア児者が安心して過ごせるためにセンターが目指す姿

- 医療的ケア児とその家族の人権を尊重し、地域が主体となり医療的ケア児支援に関する様々な生活課題に対して解決に取り組めるよう、地域の伴走支援者となり、共生社会の実現をめざします。

## 誰ひとり取り残さない共生社会を目指すために

- ①当事者、家族、支援者の相談をワンストップで受ける
- ②医療的ケア児者支援に関する情報提供と研修を行う
- ③関係する支援者の皆さんと連携をして医療的ケアがあっても安心して暮らせる地域創りをする。
- ④医療的ケア児の状況を正確に捉え県や市町村の支援施策につなげるために調査や研究を行います。

人と人、地域関係機関同士の「のりしろ」「潤滑油」となって医療的ケア児支援を切り口に、豊かな地域創りの一端を担います。



開所

相談対応件数（月平均94.3件）  
849件（R4.7～R5.3月）

相談対応件数（月平均86.4件）  
1037件（R5.4～R6.3月）

相談対応件数（月平均107.8件）  
755件（R6.4～10月）

### 地域とのパートナーシップ

- ・行政
- ・総合周産期母子医療センター
- ・重症児者入所施設等事業説明とあいさつ
- ・各自治体自立支援協議会でのセンター業務説明
- ・県内の医療的ケア児実数実態調査項目策定及び実施
- ・各地域の支援者や当事者家族に向けた研修会の実施
- ・政務調査への対応

### 県内の実態を地域の支援者と共に確認

- ・35市町村ヒヤリング調査
- ・実数実態調査データ分析
- ・宮城県医療的ケア児等支援検討会議での報告
- ・基幹相談支援センターヒヤリング
- ・地域における支援体制整備状況の分析と地域の強みを活かした今後の方向性の検討
- ・基幹相談支援センター連絡会、事例報告会の実施

### 地域体制整備の実践へ

- ・基幹相談支援センターと地域の設置されている医療的ケア児等コーディネーターなどが地域の支援体制整備検討ができるプラットフォーム創り→医療的ケア児の相談受け入れ窓口の確認や必要な支援の可視化を目指す。
- ・地域の医ケアコーディネーター活動状況確認
- ・こども家庭センター設置地域の連携
- ・医療的ケア児実数調査及び市町村ヒヤリング

### 地域体制整備好事例の横展開

母子保健  
保育  
教育  
福祉

連携体制のモデルができる

宮城県の医療的ケア児支援の土台

2022年度7月

2023年度

2024年度

2025年度～

- ・個別相談
- ・地域相談
- ・理解啓発 研修事業（人財育成）
- ・地域体制整備（人財定着と次世代へのつなぎのシステム構築 必要な支援へつなげるアセスメントの平準化）

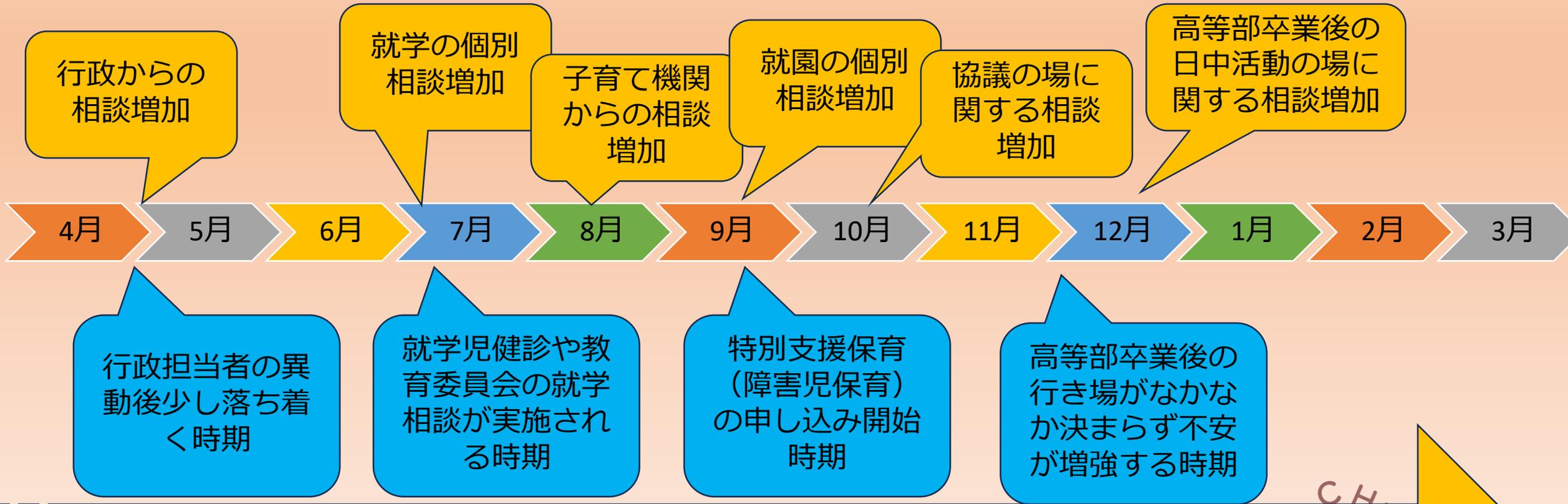
困った時に、共に考える伴走型支援を地域の強みを活かし進めていく



ちるふあ

宮城県医療的ケア児等相談支援センター  
For all medical care children & families, we will practice  
my profession with conscience and dignity.  
CHILD FIRST SPIRIT OF MIYAGI

# 年間の時期的相談傾向



## 通年で受ける相談内容

退院時支援 地域体制整備（協議の場創りや運営） 災害時支援 研修依頼 親の復職  
発達支援 事業所運営 短期入所 成人移行期医療・生活課題 親亡き後問題

医療的ケア児者であっても疾患などについては主治医や病院に相談できている為、医療相談はあまり多くない。**疾患・障害がある中でどのように生活ができるのか？**という相談が多い。

ちるる

# 令和5年度 宮城県医療的ケア児等相談支援センター 支援実績

圏域の相談支援体制を活用した人財育成・資源開発から地域づくりへ

日頃の活動は  
ちるふぁホームページ・  
Facebook Instagramを  
ご覧ください！



宮城県医療的ケア児等相談支援センター  
For all medical care children & families, we will practice  
my profession with conscience and dignity.  
CHILD FIRST SPIRIT OF MIYAGI

# 相談対応件数

個別相談件数 1 9 6 件

地域相談件数 8 4 1 件

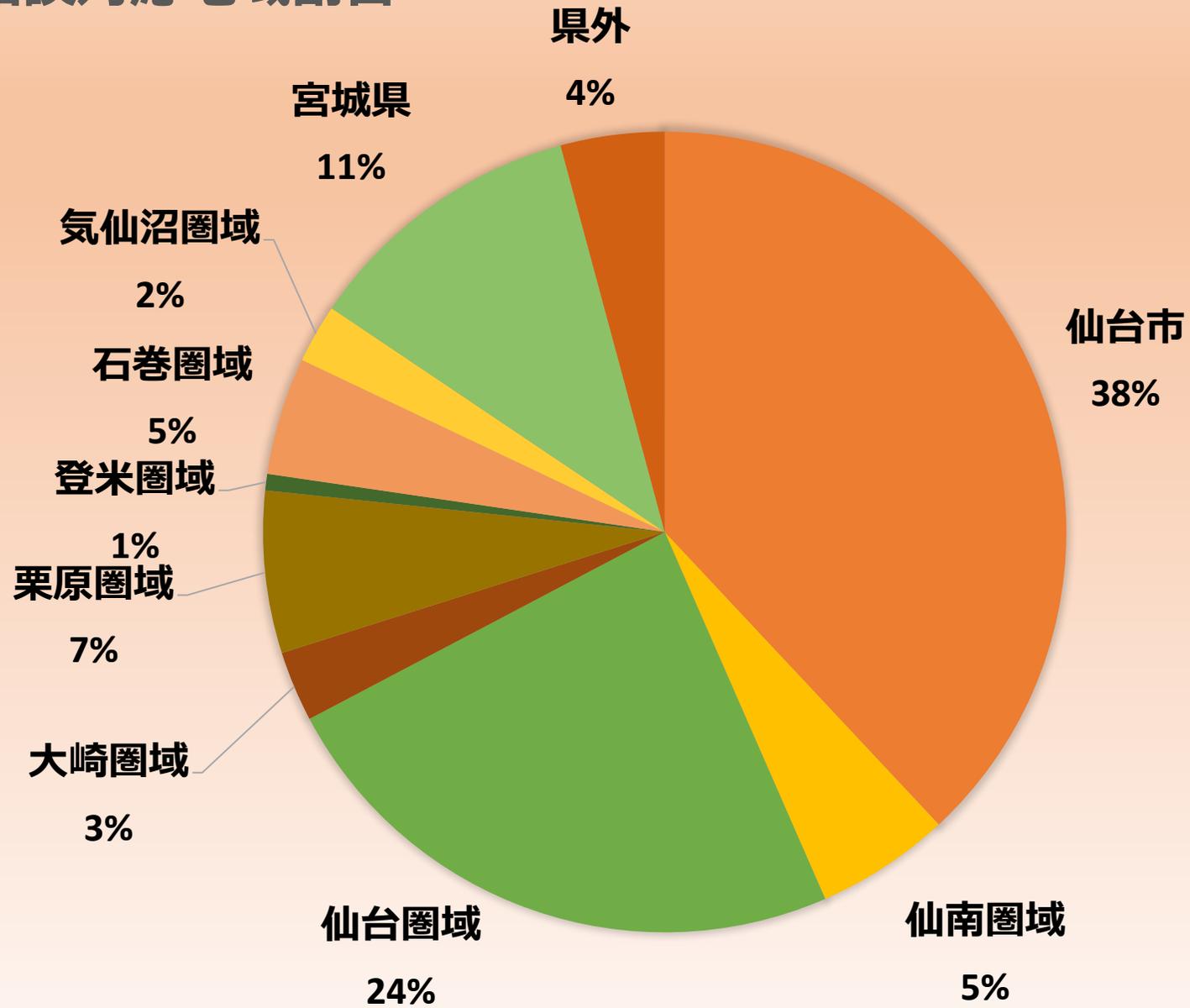
合計相談件数 1 0 3 7 件

令和5年4月～令和6年3月末まで

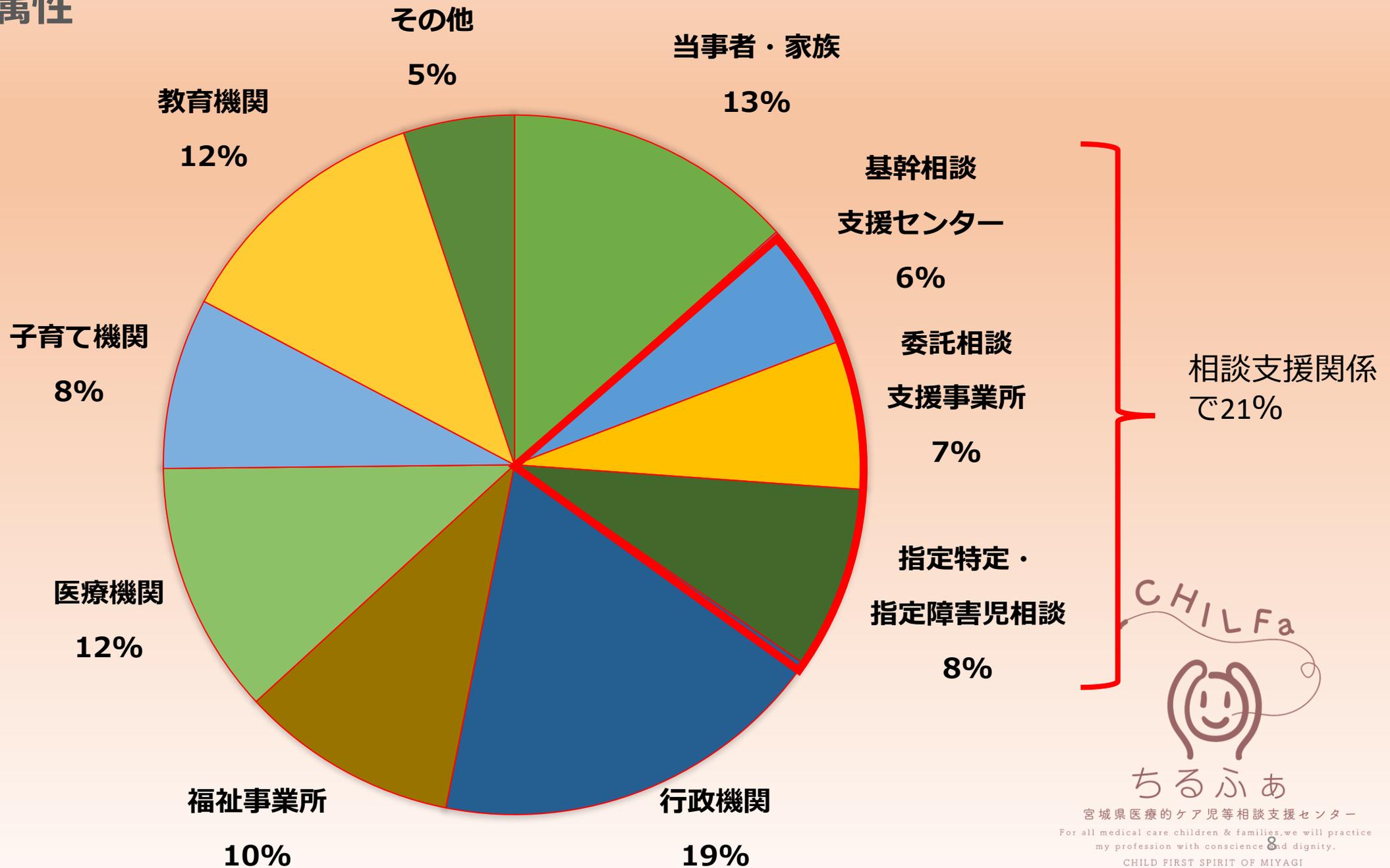


宮城県医療的ケア児等相談支援センター  
For all medical care children & families, we will practice  
my profession with conscience and dignity.  
CHILD FIRST SPIRIT OF MIYAGI

# 令和5年度相談対応地域割合

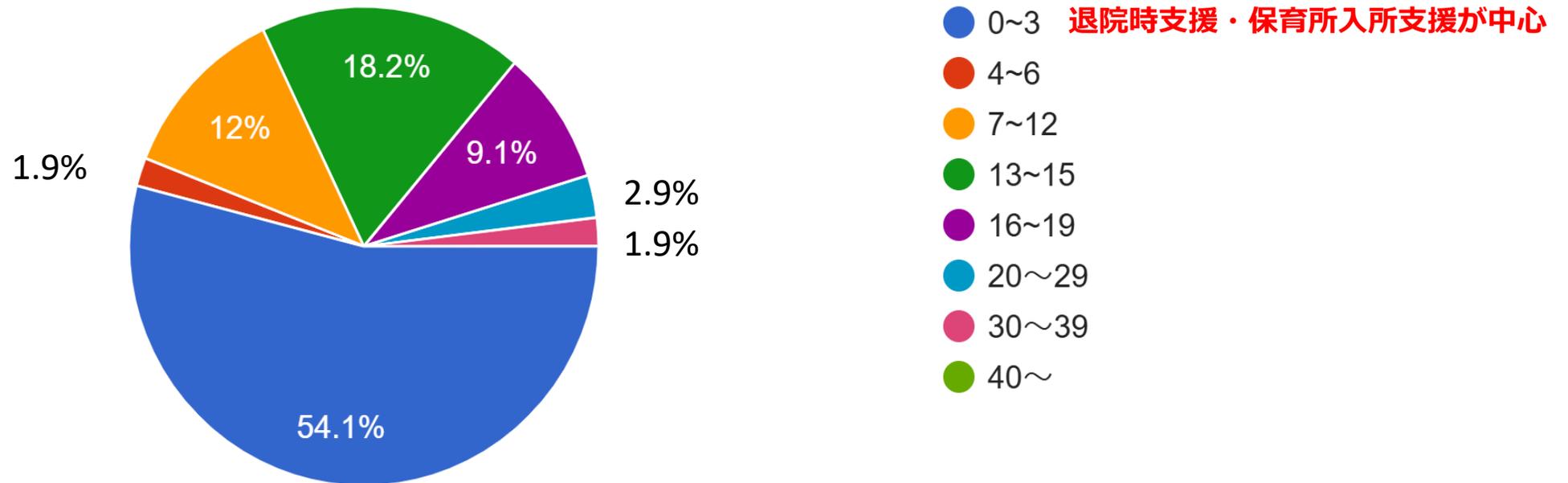


# 相談者属性



# 1. 相談対象年齢は0～3歳が最も多い

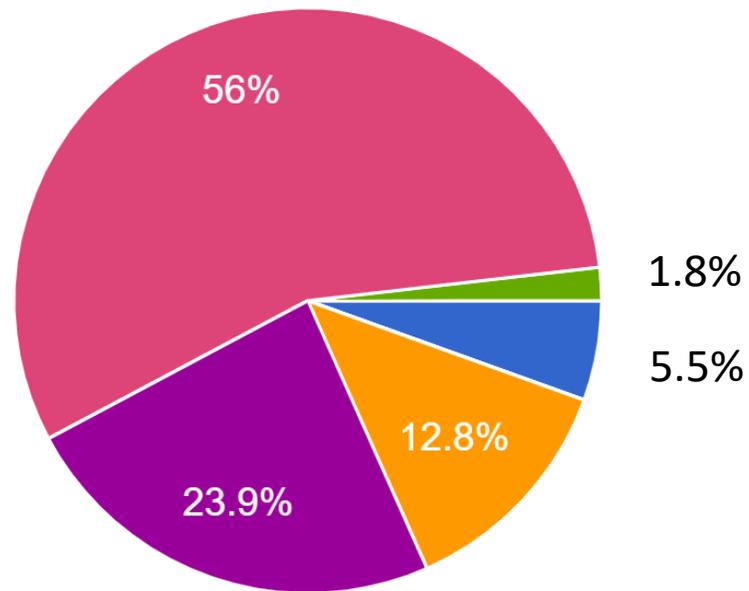
利用者年齢  
209件の回答



## 2. 障害者手帳を持たない乳幼児期の医療的ケア児からの相談が最も多い

### 医療的ケア児者類型

109 件の回答

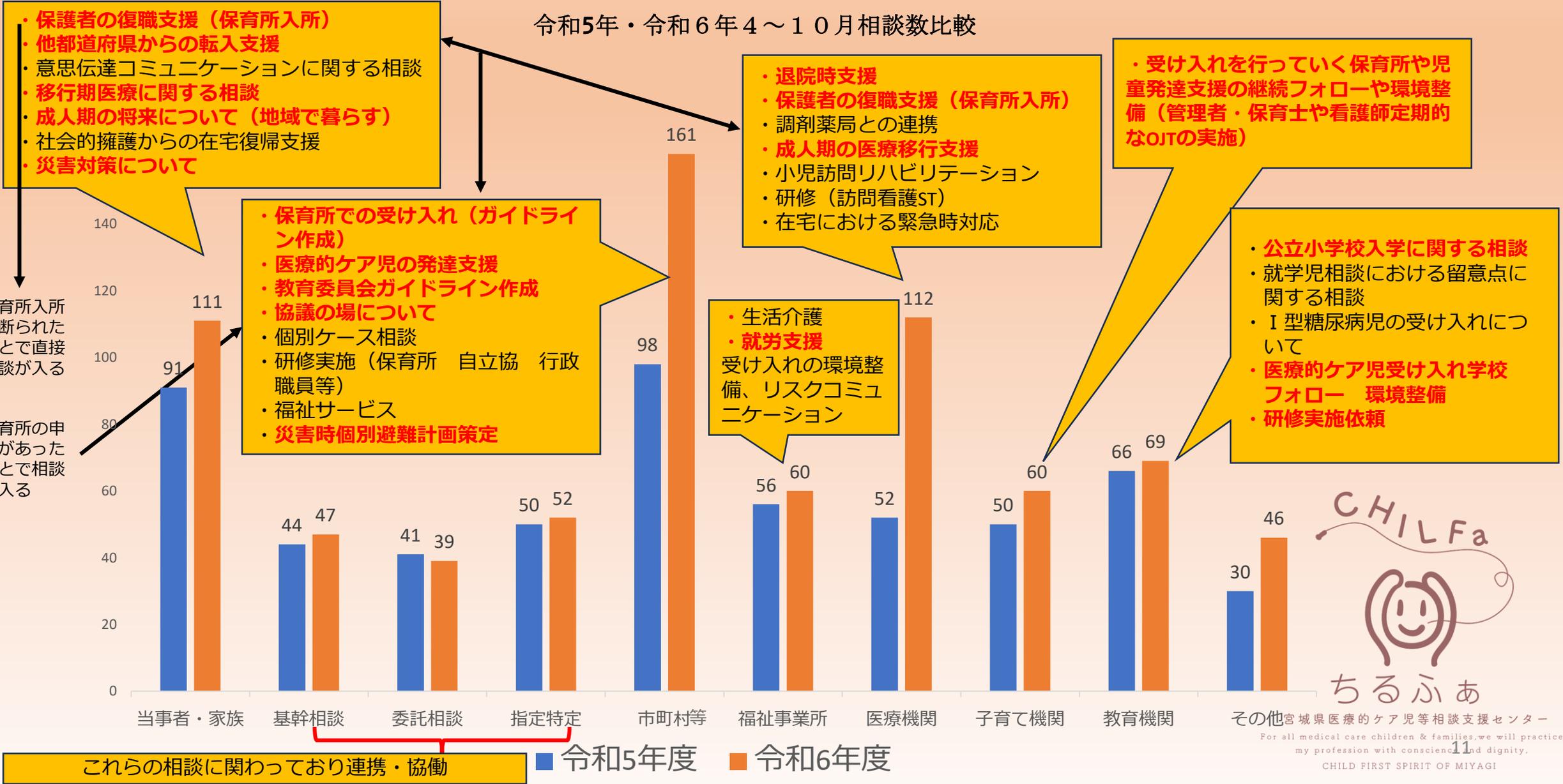


- A 身体障害のみ 医療的ケア児者
- B 動ける、知的障害ない 医療的ケア児者
- C 知的障害あり 動ける 医療的ケア児者
- D 行動障害あり 動ける 医療的ケア児者
- E 重症心身障害 医療的ケア児者
- F 行動障害のある重症心身障害 医療的ケア児者
- G 乳幼児 医療的ケア児 0～3歳を中心に
- H 医療的ケアがなくなった児者

# 3. 市町村等からの相談が同時期で1.6倍となっている

アウトリーチ型支援を大切に、毎年ヒヤリングで訪問をさせていただき、行政の担当者と顔の見える関係性が構築できたことも相談増加の要因

令和5年・令和6年4～10月相談数比較



- ・保護者の復職支援（保育所入所）
- ・他都道府県からの転入支援
- ・意思伝達コミュニケーションに関する相談
- ・移行期医療に関する相談
- ・成人期の将来について（地域で暮らす）
- ・社会的擁護からの在宅復帰支援
- ・災害対策について

- ・保育所での受け入れ（ガイドライン作成）
- ・医療的ケア児の発達支援
- ・教育委員会ガイドライン作成
- ・協議の場について
- ・個別ケース相談
- ・研修実施（保育所 自立協 行政職員等）
- ・福祉サービス
- ・災害時個別避難計画策定

- ・退院時支援
- ・保護者の復職支援（保育所入所）
- ・調剤薬局との連携
- ・成人期の医療移行支援
- ・小児訪問リハビリテーション
- ・研修（訪問看護ST）
- ・在宅における緊急時対応

- ・受け入れを行っていく保育所や児童発達支援の継続フォローや環境整備（管理者・保育士や看護師定期的なOJTの実施）

- ・生活介護
- ・就労支援
- 受け入れの環境整備、リスクコミュニケーション

- ・公立小学校入学に関する相談
- ・就学児相談における留意点に関する相談
- ・I型糖尿病児の受け入れについて
- ・医療的ケア児受け入れ学校フォロー 環境整備
- ・研修実施依頼



# まとめ

- 医療的ケア児者の相談は、在宅で家族が安心して生活できるための相談が多い。
- 35市町村では、医療的ケア児者支援の担当窓口が複数存在するため、実際にヒヤリングを通して関係各課（母子保健 保育 教育 福祉 災害等）と顔の見える関係構築とその都度、ちるふあのできる支援を、伝えていくことで市町村等の動くタイミングで支援をすることができる。
- 各市町村等の中で官民連携がどのようにできるのか、こまめなアセスメントを絶やさず実施することが支援構築の鍵となる。
- 課題が生じた時、フットワーク軽く「出向く」支援の中で信頼関係が徐々に構築されている。

医療的ケア児者支援を通して、  
共に生きる（共生社会）の先にある互いに喜び合える地域創りへ

